

令和3年度

事業報告書

 社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会

令和3年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告目次

	ページ
1. みんなで支えあう地域づくりのために	
(1) 福祉の啓発・広報活動	3
(2) 中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	4
2. 住民の主体的活動への支援のための事業	
(1) 地区社協活動への支援	5
(2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進	7
(3) 生活支援体制整備事業	8
(4) 地域ケアプラザとの連携・支援	10
(5) 地域福祉保健活動への支援事業	11
3. 福祉教育やボランティア活動の活性化	
(1) 福祉教育の推進	12
(2) 中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営	13
(3) 災害ボランティアセンター設置に向けた取組	16
(4) 善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営	17
(5) 外出・社会参加の支援	17
4. 福祉の情報提供と相談	
(1) 情報提供	17
(2) 相談	18
(3) 生活福祉資金貸付事業	18
(4) 小災害見舞金	19
5. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業	
(1) 高齢者福祉	20
(2) 障害者福祉	21
(3) 子育て支援事業	21
(4) 権利擁護事業	22
(5) 移動情報センター事業	23
6. 法人運営	
(1) 区社協の体制強化	24
(2) 6団体事務の運営	28
7. その他	
(1) 善意銀行	29
(2) 賛助会員名簿	30
(3) 助成金配分結果	30
(4) 社会福祉功労者顕彰受賞者一覧	33

事業のうち、中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」の取組項目に沿うものは、事業名横に「柱番号」と「分野」を明記しています。例：Ⅰ②→「えん・情報」に沿った事業
Ⅱ③→「元気・人材」に沿った事業

柱番号Ⅰ：中なかいいネ！で えん結び！ ①交流 ②情報 ③人材
柱番号Ⅱ：中なかいいネ！で 元気いっぱい！ ①交流 ②情報 ③人材

1. みんなで支えあう地域づくりのために

(1) 福祉の啓発・広報活動

①【第37回中区社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式）】 I①・I②

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 ※社会福祉功労者顕彰受賞者には、個別に感謝状を授与しました。

- ◆ 社会福祉功労者顕彰
 - 地区社協役員功労表彰 1名
 - ボランティア活動功労 7名・1団体
 - 善意銀行感謝 3団体

②【区民への情報提供】 I②・II②

(ア) 社協瓦版『ふくしなか』の発行

区民への福祉啓発、情報提供を目的として広報紙「ふくしなか」を発行しました。

号数・発行月	内 容	発行部数
第93号 (8月発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協事業案内 ・社協とは ・賛助会員申込依頼 ※西区社会福祉協議会と合同版で発行	40,400部 タウンニュースに掲載
第94号 (3月発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社会福祉功労者顕彰受賞者決定 ・共同募金・日赤会費・安全安心賛助金協力の御礼 ・善意銀行協力依頼 ・ふれあい助成金周知 	40,400部 タウンニュースに掲載

区社協だより 令和3年8月

地区社会福祉協議会(地区社協)の活動支援

コロナに負けるな! 誰もが安心して自分らしく暮らせるまちづくりを

「したい、してみたい」困った?をつなぎます

福祉教育、高齢者・障害者等支援、活動・ボランティアセンター、福祉保健活動拠点、善意銀行

「社会福祉協議会(社協)」とは

社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

〒220-0023 横浜市西区山下町2丁目7番1号ファーストプレイス横浜3階
 ☎045(681)6664 ☎045(641)6078

info@nakasha.net
<http://www.nakasha.net/>

ふくしなか No.94 令和4年3月

中区社会福祉功労者顕彰受賞者が決定しました。

地区社協役員活動功労者 鈴木 敬夫(第3)

ボランティア活動功労者 西尾 親子(第3) 大脇 律子(第3) 天田 弘子(第3) 岡野 繁子(第4北部) 小林 明美(ボランティア) 柳田 京子(ボランティア) 原田 祐次(ボランティア)

善意銀行金品預託功労 株式会社 クラステイタス 横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部 株式会社 江戸清

～共済・日赤・安全安心～ 募金・会費・賛助金にご協力ありがとうございました。

令和4年度 助成金の申込みはじまります!

なかぐふれあい助成金

令和4年4月11日(月)～4月28日(木)、5月6日(金)～5月10日(火)

社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

〒220-0023 横浜市西区山下町2丁目7番1号ファーストプレイス横浜3階
 ☎045(450)5005 ☎045(451)3131

info@yoko-nishibakyo.jp
<http://www.yoko-nishibakyo.jp>

(イ) ホームページの運用

区社協ホームページ並びにSNSを活用し、区民に対して、各種事業、講座、福祉情報等の提供を行いました。

- ・更新回数 延べ54回
- ・内 容 区社協の事業を紹介するとともに更新を随時行い、各種イベント・ボランティア等の情報並びに地域の情報を掲載しました。
- ・アクセス 19,500件/年
- ・SNS (ツイッター) 9回更新 フォロワー数 527 (3月末現在)



(ウ) その他

広報よこはまなか区版、タウン誌などを活用した情報発信を行いました。(随時)

(2) 中なかいいネ! 中区地域福祉保健計画推進事業

①【中なかいいネ! 中区地域福祉保健計画推進事業】 I・II

第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ!」を区民と協働で推進しました。

※第4期計画の推進期間：令和3年度～令和7年度

※第4期計画の策定は令和2年度中に終える予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和3年度まで行いました。

②【東日本大震災復興支援事業

さんりく『がんばっぺし』心プロジェクト】 I①・I③

※例年実施していた東日本大震災復興支援街頭募金活動を始めた各活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

2. 住民の主体的活動への支援のための事業

(1) 地区社協活動への支援

①【地区社協活動助成金の交付】 I①・I②・I③

各地区社協の運営と活動の推進を目的として助成金を交付しました。

(ア) 地区社協活動運営費【財源：市社協助成金】

50,000円×13地区社協 合計650,000円

(イ) 地区社協活動助成金【財源：共同募金・年末たすけあい】

220,000円×5地区社協、200,000円×1地区社協、100,000円×1地区社協
80,000円×1地区社協、73,800円×1地区社協 合計1,553,800円

(ウ) 世帯会費還元金【財源：世帯会費の納入額の30%を還元】

13地区社協 合計509,500円

②【地区社協研修会の実施】 I③・II③

(ア) 区社協主催 地区社協実務担当者研修会

- ・実施日：令和3年12月2日(金) 13:30～15:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「地区社協の会計をスムーズに進めるコツ～助成金の効果的な活用方法～」
- ・内 容：地区社協の会計および各種助成金について、区社協職員より説明。
また、各地区の活動状況について、情報共有を行いました。
- ・参加者：12人

(イ) 横浜市社協・市内18区社協共催 よこはま地域福祉フォーラム

- ・実施日：令和3年9月10日(金)
- ・場 所：関内ホール、動画配信
- ・テーマ：「～変わりゆく日常でもよりそえるまちへ～つながり、再始動～」
- ・内 容：基調講演 つながり続ける地域づくりのために
分科会 このまちでつながりつづける／一人ひとりに寄り添う、想いを紡ぐ
※上記について、同一内容で2日間上映会を開催しました。
 - ・実施日 令和3年11月4日(木)、11月12日(金) 13:00～17:00
 - ・場 所 中区福祉保健活動拠点 なかふく
 - ・参加者 8人(区内の地区社会福祉協議会関係者)

③【地区別計画推進のために】 I・II

誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを目指して、第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」における13地区別計画を地域の皆さんとともに推進しました。

④【地域見守り活動の支援】 I ①

より多くのひとり暮らし高齢者等を地域で見守るとともに、見守り訪問のきっかけとなる“みまもり安心グッズ「おふくろさん」(防災用品等詰合せ)”を地区社協、民生委員・児童委員、町内会、区役所との協働で配付しました。地域で支援の必要な人の把握と見守りの仕組みづくりを進めました。

(ア) 基本グッズの配付

今年度新たに見守り訪問が必要とされる世帯を訪問するためのきっかけとして民生委員・児童委員等に配付しました。

(イ) 追加グッズの購入助成

継続して訪問が必要とされる世帯に対し、訪問のきっかけとして追加配付するグッズを購入するための助成を行いました。

購入助成は地区社協を通じて行い、見守り活動を進めている地区社協、民生委員・児童委員、町内会等との連携により実施しました。

※追加グッズ助成

1世帯あたり200円を単価上限とし、配付する追加グッズは地区の状況に合わせて、ポータブルバックやマスクなどを購入して配付しています。

【おふくろさん 配付実績】

地区名	「基本グッズ」 新規配付数	「追加グッズ」 購入助成
第一北部	30	100
第一中部	60	0
関内	70	0
埋地	30	0
石川打越	10	90
第二	30	530
第三	10	210
第四南部	65	400
第四北部	60	250
本牧・根岸	117	580
第六	100	0
新本牧	20	0
計	602	2,160

「おふくろさん誕生秘話」(おふくろさんの成り立ちを説明した資料)も必要に応じて活用しています。



【基本グッズの配付経過】

平成21～令和2年度	9,208世帯
令和3年度	602世帯
累計	9,810世帯

「おふくろさん」は、民生委員さんが行う“見守り訪問”等を円滑にするためのアイテムとしてご活用いただいています。



(ウ) みまもり安心グッズ『おふくろさん』検討会の実施

平成21年度から取り組んでいる本事業の現状確認と今後の方向性を検討するため、地区社協分科会、民生委員児童委員協議会より選出した委員による検討会を開催しました。

<第1回>

- ・実施日：令和3年11月16日（火）10:00～11:20
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：検討会の趣旨について、おふくろさんの実施経緯、配布実績および財源について
- ・参加者：7人

<第2回>

- ・実施日：令和3年12月16日（木）10:00～11:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：第1回の振り返り、各地区からの追加の意見、検討課題の整理
- ・参加者：6人

<第3回>

- ・実施日：令和4年1月18日（火）10:00～11:10
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：みまもり安心グッズ『おふくろさん』今後の方向性について
- ・参加者：6人

(2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

①【身近な地域のつながり・支えあい活動の推進】 I①・I③

住民同士によるつながりや見守り、支えあいがより強くなる地域づくりを推進していくために、各地区担当者が地区社協や地域ケアプラザと協働し地域課題に沿った取組を進めました。

②【中区子ども食堂ネットワーク】 I①・I②・I③

関係機関との連携により、子ども食堂を運営する団体をつなぐネットワークを活かした情報交換や課題の共有を進めました。

<第1回>

- ・実施日：令和3年7月7日（水）10:30～12:10
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、「子ども食堂マップ」の配布について 等
- ・参加者：16人

<第2回>

- ・実施日：令和3年12月17日（金）10:00～12:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、関係機関との連携について 等
- ・参加者：16人

(3) 生活支援体制整備事業

①【協議体の開催】 I①・I③

関係機関をはじめ住民主体の活動団体やNPO法人、企業など多様な主体が、情報共有や地域課題の検討を行い、社会資源の創出等に取り組むための協議体を開催しました。

- ・実施日：令和3年11月5日（金）13:30～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：
 - ・様々なタクシーの利用方法について
（アサヒタクシー株式会社 代表取締役社長 藤井嘉一郎氏）
 - ・グループワーク 気軽に出かけられるまちづくり～続々・高齢者の「足」問題を考える～
 - ・移動支援の取組実現に向けた意見交換
- ・参加者：33人

また、高齢者の生活課題の1つでもある「移動」について、タクシー会社と区域を越えて、1つの区では成しえない新たな移動手段の仕組みを検討するための合同協議体を昨年度に引き続き開催しました。（磯子区、栄区、中区の3区合同で実施しました）

<第1回>

- ・実施日：令和3年7月9日（金）13:30～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：
 - ・3区の取組内容報告：「配車アプリケーションの活用推進」「予約制の活用」「ドライバー等による見守り」
 - ・意見交換：ドライバー等による見守りについて
 - ・神奈川県タクシー協会より「一括定額運賃制度」について
- ・参加者：19人

<第2回>

- ・実施日：令和3年12月9日（木）13:30～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：
 - ・3区の取組内容報告：「お買い物ツアー」「ちょっとお出掛け企画（2コース）」「タクシー見守り事業に関する研修会の実施、協定書の締結、サービスB事業への送迎（相乗りタクシー）」
 - ・意見交換：「相乗りタクシー」の愛称（名称）について
 - ・神奈川県タクシー協会より「相乗り旅客の取り扱い通達」について
 - ・今後（次年度）に向けて
※中区は「タクシーでちょっとお出掛け！企画」（後段記載）について取り組みました。
- ・参加者：17人

②【第2層生活支援コーディネーターとの連携】 I①・I③

日常生活圏域を活動エリアとする地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、一体的に地域支援に取り組み、情報提供や研修の実施、個別訪問など必要に応じて第2層生活支援コーディネーターを支援しました。

<区生活支援体制整備研修の実施>

第2層生活支援コーディネーターによる取組を通じて、生活支援体制整備事業における地域活動を創出・支援するプロセスや重要性を学ぶことを目的として研修を実施しました。

- ・実施日：全3回 令和3年10月26日（火）、12月13日（月）、
令和4年2月7日（月）いずれも9:30～11:30
- ・場所：中区福祉保健活動拠点 なかふく、中区役所会議室
- ・アドバイザー：牧岡 英夫 氏（共育ひろば主宰）
- ・研修形式：事例を通じた研究。2地域ケアプラザずつ3回に渡って実施。
 - 1) 地域の特性に応じた支援方法について事例を通して学ぶ。
 - 2) 支援事例について意見交換をすることによって、新たな視点・手段に気づき、今後の支援に活かす。

<3区合同第2層生活支援コーディネーター連絡会>

区内での共有に留めず近隣区と意見交換等もできるような交流の場として開催。

- ・実施日：令和3年7月29日（木）15:00～17:00
- ・場所：栄区福祉保健活動拠点
- ・内容：1) 3区の取組み事例について
2) 3グループに分かれてグループワークと情報交換会

③【課題解決への取組】 I①・II①

家で閉じこもりがちな高齢者が安全に安心して外出できるよう、移動手段を活用し社会参加の機会を増やします。また、コロナ禍で近隣との交流も減っているため、新たな繋がりづくりを進める「タクシーでちょっとお出掛け！企画～ドア to ドアで快適に！～」を今年度も実施しました。

◆歴史ツアーの開催

- ・実施日：令和3年11月29日（月）13:00～17:00
- ・内容：八聖殿 相澤館長と巡る 磯子区金沢区の歴史（杉田・富岡・太寧寺・能見堂・手子神社・白山道・上行寺・久覧亭・瀬戸神社・称名寺）
※横浜市八聖殿郷土資料館と本牧原地域ケアプラザ、本牧和田地域ケアプラザとアサヒタクシー株式会社が協力・企画立案・実施しました。
- ・参加者：20人（タクシー4台）

◆イルミネーションツアーの開催

- ・実施日：令和3年12月10日（金）16:00～20:30
- ・内容：行き帰りも安心！！タクシーでらくらく送迎付き
～美味しいお食事と素敵なイルミネーションでひとあし早いXmasを～

※第4地区南部社会福祉協議会主催。本牧原地域ケアプラザ、中区社会福祉協議会とアサヒタクシー株式会社が協力・企画立案・実施しました。

・参加者：20人（タクシー4台）



◆お花見ツアーの開催

・実施日：令和4年3月28日（月）9:30～16:00

・内容：掃部山公園の散策（桜を楽しもう）と横浜能楽堂見学会

※第4地区南部社会福祉協議会主催。本牧原地域ケアプラザ、中区社会福祉協議会とアサヒタクシー株式会社が協力・企画立案・実施しました。

・参加者：20人（タクシー4台）

④【生活支援コーディネーター連絡会の開催】 I①・I③

区域・日常生活圏域の情報や課題を共有し、地域の状況に合わせ生活支援・介護予防等に関する地域活動を推進するため、生活支援コーディネーター、区役所、区社協による連絡会を開催しました。

・実施回数：12回（原則第3木曜日）

⑤【かわら版の発行】

生活支援体制整備事業の周知と合わせ、生活に役立つ情報を地域住民に届けることを目的に、『中区生活支援コーディネーター かわら版』を発行しました。

・発行回数：令和3年度 3回

（4）地域ケアプラザとの連携・支援

①【地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催】 I①・I②・I③

地域福祉保健活動の活性化やボランティアの育成及びコーディネートの推進、並びにそれらを担う職員のスキルアップを目的に、各地域ケアプラザ、区役所等関係職員による情報交換・調整を行う連絡会を区社協が事務局となり開催しました。

・出席団体 各地域ケアプラザ、中区役所（事業企画担当、地域振興課）

・開催回数 7回（原則偶数月の第3水曜日＋5月）

②【研修会等の実施】 I③

地域活動・交流コーディネーターが業務をより効果的に進めていくためのスキル取得・知識向上を目的として研修会を開催しました。

・実施日：令和4年3月16日（水）9:30～12:30

・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

・テーマ：「地域診断」の必要性～根拠をもった支援方針に結び付ける～

・内 容：地域活動・交流コーディネーターが、令和4年度に力を入れていきたい自主事業や取組みを抽出し、データ把握・ニーズ把握、地域への繋げ方、効果測定までを踏まえてフォームに事前入力し提出。参加者で共有。

・講 師：佐塚 玲子氏（特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センターセンター長）

③【地区社協をテーマとした研修会】 I③

地域支援の専門職（地域活動・交流コーディネーター、生活支援コーディネーター）がより効果的な支援を行えるよう、地区社協への理解を深め、地区社協と繋がることでより支援の幅が広がり、お互いの強みを活かしたパートナー関係から発展する「協働」のメリットを考えるための研修会を開催しました。

- ・実施日：令和3年12月7日（火）9:30～12:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・パネラー：井上 圓三 氏（関内地区社会福祉協議会会長）
丹羽 博利 氏（本牧・根岸地区社会福祉協議会会長）
- ・コーディネーター：牧岡 英夫 氏（共育ひろば主宰）
- ・内 容：井上氏、丹羽氏より
 - ・コロナ禍における地区社協活動の工夫
牧岡氏より
 - ・「地区社協と地域ケアプラザとが協働する『地域活動の在り方』について」

④【各関連会議への参加】 I①・I②

(ア) 地域支援チーム会議

区役所や地域ケアプラザとともに地域支援チーム会議を開催し、地域福祉保健情報の共有化や中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」（地区別計画）の推進に取り組みました。

(イ) 中区施設長会議

中区福祉保健課主催の施設長会議に参加しました。

(ウ) 地域ケアプラザ運営協議会

5地域ケアプラザの運営協議会に参加しました。

(エ) 社会福祉職会議

社会福祉職会議、および成年後見サポートネットに参加しました。

(オ) 地域包括支援センターとの連携

- ・包括カンファレンスへの出席（5地域ケアプラザ）
- ・個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議への出席
- ・多職種連携会議、民生委員・ケアマネジャーの懇親会等への参加

（5）地域福祉保健活動への支援事業

①【なかく ふれあい助成金/中区社協助成金】 I③・II③

市民の自発性のもと、横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的に、よこはまふれあい助成金のほか中区の財源である赤い羽根共同募金、年末たすけあい募金、善意銀行配分金を活用して、地域活動団体への助成金配分を実施しました。※配分の詳細は30頁以降に掲載

《なかく ふれあい助成金》

・配分総額 55 団体 4,635,000 円

《中区社協助成金》

・配分総額 12 団体 576,000 円

《助成金説明会の開催》

・実施日：令和4年3月23日（水）14:00～15:00

令和4年3月26日（土）10:30～11:30 ※両日、同内容で実施

・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく（オンライン併用）

3. 福祉教育やボランティア活動の活性化

（1）福祉教育の推進

①【福祉教育の相談調整・支援】 I①・I③・II①・II③

学校等からの依頼を受けて、福祉教育・体験学習に協力しました。

種別	依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数
学校	小	0	0	0	0	0
	中	1	1	1	1	10
	高	0	0	0	0	0
企業	1	1	1	1	6	3
その他	0	0	0	0	0	0
合計	2	2	2	2	16	3

②【福祉教育体験講座】 I①・I③

区内在住・在学の小学生以上を対象に、夏休みを利用して福祉教育体験講座を実施しました。

〈夏休みふくし体験講座〉

- ・日 程 令和3年8月3日（火）～8月5日（木）
- ・場 所 中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容 手話ってなあに？、車いすのことを知ろう、視覚障害者サポート体験 等（3講座）
- ・参加者 延べ34人
- ・協 力 区内ボランティアグループ、福祉保健活動拠点利用団体、企業



③【福祉教育用福祉用具の整備】 I①・I②

学校における福祉教育・体験学習、その他個人で使用する福祉機材の貸出を行いました。

〈貸出実績〉車いす 53 件 / アイマスク 0 件 / 白杖 16 件 / 点字板 0 件
視覚障害者生活グッズセット 0 件 / 高齢者疑似体験セット 0 件

(2) 中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営

中区福祉保健活動拠点の指定管理者として、地域における市民の自主的な福祉活動または保健活動のための施設の提供や、福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援を行いました。

運営にあたっては運営基本方針を策定し、誰もが「安心して」「安全に」利用できるように施設管理に取り組みました。

①【中区福祉保健活動拠点の管理運営】 I ①・I ②・II ①・II ②

(ア) 各部屋の貸出

利用登録をした福祉保健活動団体に対し、活動の打ち合わせや地域向けの講演会の実施等、活動場所の提供を行いました。

◆ 登録数

ボランティア団体	12 団体
当事者団体	8 団体
その他	50 団体
合計	70 団体

◆ 利用実績

ボランティア団体	650 件
当事者団体	206 件
その他	720 件
合計	1,576 件

※前年度実績 登録数：149団体、利用実績：1,081件

(イ) メールボックス、ロッカーの貸出

拠点登録団体の事務作業・情報交換などを円滑に推進するため、メールボックス及びロッカーを貸し出しました。

(ウ) 施設・設備の充実

拠点登録団体が使用できるパソコン・コピー機・印刷機やプロジェクター等を備品として揃えるなど、より利用しやすい環境整備を行いました。

(エ) 新型コロナウイルス感染拡大防止の取組

利用者への検温、館内の消毒、換気など、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みました。

(オ) 親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

(カ) 利用調整会議の開催

・送付日：令和4年2月22日（火）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催にて実施

・内 容：中区福祉保健活動拠点なかふくの利用について

令和3年度中区社会福祉協議会窓口満足度調査結果報告

避難経路について

② 【中区ボランティアセンターの運営】 I②・I③・II②・II③

(ア) ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティアの募集及び活動希望者の相談受付、関係機関の紹介など、様々なボランティア相談に応じ、登録、調整・マッチング、フォローアップなどコーディネーター業務を行いました。

◆ 新規登録者数

区分	団体数・人数
グループ (団体数)	2 団体
グループ (会員数) A	20 人
個人 B	32 人
合計 A+B	52 人

◆ 累計登録者数

区分	団体数・人数
グループ (団体数)	147 団体
グループ (会員数) A	10,228 人
個人 B	992 人
合計 A+B	11,220 人

前年度実績 新規登録者 ・グループ2団体(会員9人) ・個人 20 人 合計 29 人

◆ コーディネート状況 (但し送迎サービス活動を除く)

	依頼件数	依頼件数の調整内訳 (年度末現在の対応結果)					ボランティア紹介人数	調整数
		紹介件数	調整中	調整つかず	取下げ	情報提供		
単発依頼	114	104	0	1	10	0	560	243
定期依頼	80	70	0	10	0	0	114	91
合計	194	174	0	11	10	0	674	334

依頼件数のうち約 59%が単発的な依頼、41%が施設活動などの継続的な定期依頼でした。

前年度実績 依頼件数:198件 (紹介件数:159件 調整中ほか:39件) 紹介人数:486人 調整数:253件

(イ) ボランティアに関する情報の提供

◆ ボランティア情報紙の発行

ボランティア連絡会との協働で、ボランティア団体の情報を掲載した「Let's ボラ」「中区ボランティアセンター通信」を発行しました。

	名称	発行部数	配布方法	その他配布先等	発行回数	主な内容
1	Let's ボラ	延べ 15,300 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	8	ボランティア連絡会情報について、他
2	ボランティアセンター通信	延べ 15,300 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	8	ボランティアセンター事業、ボランティア募集

◆ ホームページでの情報提供

拠点やボランティア情報をよりわかりやすく区民に提供するため、ホームページに、ボランティア募集情報、各種講座等の開催情報を掲載しました。

- ◆ 「ありがとうボランティア」カードの送付
登録ボランティアとして活動している方へ、感謝の気持ちをカードにして郵送し、ボランティア活動の継続を図りました。
・送付数 個人 49 件 / 団体 5 件

(ウ) ボランティア活動者の支援

- ◆ ボランティア連絡会との連携、支援
ボランティア団体との連携強化のため、ボランティア連絡会理事会に参加し、ボランティアセンター事業での連携を図りました。
- ◆ ボランティア保険の受付
全国社会福祉協議会「ふくしの保険」のボランティア保険受付事務を行い、ボランティア活動者や福祉施設等を支援しました。合計 186 件
(内訳) ボランティア行事用保険 82 件 ボランティア活動保険 102 件
福祉サービス総合補償 2 件

③ 【ボランティアの育成・支援】 I①・I③・II①・II③

ボランティア団体等と協働し、幅広い世代や企業等がボランティア活動に参加できるきっかけを提供し、ボランティア風土の醸成、啓発を図りました。

「ちょっとだけボランティアプロジェクト」の展開

- ◆ 「月 1 回ちょいボラに挑戦 山下公園通り清掃活動」プログラム
ボランティア団体と協働で山下公園通り歩道を清掃するプログラムを実施し、企業や家族連れでも参加しやすい機会を提供しました。

	実施日	参加者
1	令和 3 年 4 月 17 日 (土) ※雨天中止	0
2	5 月 15 日 (土) ※他大会実施のため中止	0
3	6 月 19 日 (土) ※雨天中止	0
4	7 月 17 日 (土)	18
5	8 月 21 日 (土) ※緊急事態宣言下のため中止	0
6	9 月 18 日 (土) ※緊急事態宣言下のため中止	0
7	10 月 16 日 (土)	12
8	11 月 20 日 (土)	13
9	12 月 18 日 (土)	14
10	令和 4 年 1 月 15 日 (土)	6
11	2 月 19 日 (土)	17
12	3 月 19 日 (土)	18
合計		98



④ 【ボランティア講座の開催】 I①・I③・II①・II③

ボランティア団体や地域ケアプラザと協働して、福祉ボランティアの養成やスキルアップのための講座を開催しました。

実施日	講座・行事名等	事業目的（テーマ）	回数	延べ参加人数	共催
令和3年 4月16日～ 6月25日の毎週（金）	点訳ボランティア 入門講座	視覚障害者福祉の啓発と支 援ボランティアの発掘・育成	10	57	もなみ
10月25日（月） 11月8日（月） 12月6日（月）	傾聴ボランティア 講座	失語症や高次脳機能障害の 理解、支援ボランティアの発 掘・育成	3	54	本牧原地 域ケアプ ラザ
合 計			13	111	

（3）災害ボランティアセンター設置に向けた取組

①【災害ボランティア連絡会の運営】 I②・I③

（ア）災害ボランティア連絡会準備会

災害ボランティア連絡会立ち上げに向けワーキングを実施しました。

（イ）災害ボランティア連絡会の発足、運営

中区災害ボランティア連絡会を設立しました。また、定例会にて災害ボランティアセンター運営、区内啓発について検討しました。

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 12月6日（月）15:30～16:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 28人	【設立総会】 中区災害ボランティア連絡会会則（案）について 役員選出について 令和3年度事業計画（案）について 令和3年度予算（案）について ※総会終了後、災ボラ連絡会、区役所、区社協の3者による災害ボラ ンティアセンター設置・運営に関する協定調印式を実施
令和4年 2月17日（木）18:30～20:15 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	自己紹介 設立までの経緯 災害ボランティアについて 定例会の持ち方
3月19日（土）15:00～16:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 11人（オンライン参加含）	令和4年事業計画（案）について 各種会議報告について

（ウ）市災害ボランティアネットワーク連絡会及びAブロック連絡会への参加

実施日/場所/人数	議 題
令和4年 3月24日（木）18:30～20:00 オンライン開催 13人	・令和2、3年度各区の取組について（区役所との連携、定例会の 開催状況、訓練・講座等の開催状況について） ・情報交換

(4) 善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営

① 【善意銀行の運営】 I ①・II ①

地域で行われたチャリティーバザーの収益金や事業所単位の募金など、区民の皆さまから善意の金品をお預かりし、「ボランティアセンター運営委員会」において配分先を審議し決定しました。(内容 29 頁以降参照)

- ・ 寄附金預託 25 件 計 2,379,474 円
- ・ 物品預託 5 件

② 【ボランティアセンター運営委員会の開催】 I ①

事業計画や実施内容の検討、経過報告等を議題とし、中区ボランティアセンターの適正な運営について協議しました。

- ・ 開催回数 年 3 回 (内容 27 頁参照)

(5) 外出・社会参加の支援

① 【中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス】 I ①・I ③

公共交通機関での移動が困難な高齢者等の通院や行政機関での手続き等の機会を提供するため、横浜市委託事業としてタクシーを利用するモデル運行を実施しました。

また、運転ボランティアの定年年齢引き下げに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により活動できる運転ボランティアの確保ができなくなり、この状況は今後も続くことが予測されるため、運転ボランティアによる中区社会福祉協議会独自の送迎サービス事業は、令和 3 年度をもって終了いたしました。

- ◆ タクシーを利用するモデル事業対応状況 17 件
(内訳) 通院・入院等の医療機関 17 件

4. 福祉の情報提供と相談

(1) 情報提供

① 【区民への情報提供】 (再掲)

(ア) 社協瓦版『ふくしなか』の発行

区民への福祉啓発、情報提供を目的に広報誌「ふくしなか」を発行しました。

(イ) ホームページの運用

区社協ホームページ並びに SNS を活用し、各種事業、講座、福祉情報等の提供を行いました。

- ・ 更新回数 延べ 54 回
- ・ 内 容 区社協の事業を紹介するとともに更新を随時行い、各種イベント・ボランティア等の情報並びに地域の情報を掲載しました。

- ・アクセス 19,500件／年
- ・SNS（ツイッター）9回更新 フォロワー数 527（3月末現在）

(ウ) その他

広報よこはまなか区版、タウン誌などを活用した情報発信を行いました。（随時）

(2) 相談

①【一般相談】 I①・I③

窓口及び電話での各種相談、ボランティア相談に応じました。

- ・相談件数 3,969件（前年度：3,350件）
- （内訳）拠点の施設・設備利用関係 2,813件
- ボランティア相談 1,156件

②【苦情解決】 I①

本会事業やサービスに関する要望や苦情を受け付け、適切な対応が図れる体制を整備しました。

③【窓口満足度調査】 I①・I②

本会の窓口・拠点の利用者に調査を行い、調査結果をもとに本会のサービス改善と向上を図りました。

- ・実施時期 令和3年11月1日（月）～11月30日（火）
- ・回答者数 186人

④【ご意見箱の設置】 I②・II②

本会窓口にご意見箱を設置し、通年で来館者からご意見を伺いました。

また、ホームページ上からもご意見をいただけるよう、専用ページを設けています。

(3) 生活福祉資金貸付事業

①【生活福祉資金等の貸付】 I①・I②

通年を通し、新型コロナウイルスの影響による収入減少のある方向けの特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の受付を行いました。

また、低所得世帯を対象に、高校や大学等進学のための教育資金（教育支援費）、転宅費用貸付、一時的な生活資金貸付を民生委員の協力を得て実施しました。

資金別相談・貸付件数	相談件数	貸付件数	貸出決定金額
福祉資金（教育支援費・福祉費）	1,230	29	25,690,000
緊急小口資金	1,355	0	0
総合支援資金	2,460	0	0
臨時特例つなぎ資金	4	0	0
不動産担保型生活福祉資金	9	0	0
生活福祉資金以外の相談	4	0	0
合計	5,062	29	25,690,000

※ 特例貸付（新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方向け）

資金別相談・貸付件数	相談件数	申請件数 (県社協送付)
特例緊急小口資金	4,810	771
特例総合支援資金	9,202	726
特例総合支援資金（延長）		328
特例総合支援資金（再貸付）		629
合 計	14,012	2,454

②【生活困窮者自立支援事業】 I①・I②

生活福祉資金特例貸付受付に伴い、中区自立相談支援機関等と連携し相談対応および支援について随時検討しました。

③【食の支援】 I①・I②

(ア) 区社協窓口での配布

フードバンクかながわ等から食料の寄付を受け、中区生活支援課と連携し、所持金がなく食料の手持ちがない人への食支援に取り組みました。

・対応件数 35 件

(イ) ひとり親世帯食支援事業「年末年始応援ギフト」

ひとり親世帯への年末年始の間の食支援として、食品の他感染予防グッズ、応援メッセージ等を送付しました。

・送付世帯数：20 世帯

・送 付 日：令和3年12月23日（木）

※区内企業、中区役所との連携事業として実施

(4) 小災害見舞金

①【小災害見舞金の支給】 I①

火災により被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給しました。

区 分	件数	区見舞金額（円）
全焼(壊)・流出	2	20,000
半焼(壊)	0	0
火災死亡者	0	0
火災重傷者	0	0
合 計	2	20,000

5. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

(1) 高齢者福祉

①【高齢者福祉関係】 I ①・I ②

区役所や関係機関が開催する連絡会等に参加しました。

②【敬老月間各種事業への取組】 I ①

(ア) 第58回中区老人福祉大会（共催：区老人クラブ連合会/中区役所）

老人クラブの健全な発展と高齢者福祉の向上を図るとともに、福祉の実践活動や普及への理解と交流を深めることを目的として開催しました。

- ・実施日 令和3年11月30日（火）
- ・場 所 横浜市開港記念会館
- ・参加者 237人

③【中区高齢者福祉基金助成金制度の運営】

(ア) 助成金の配分

主に区内で進められている高齢者支援の活動や取組を支援していくため、各地区社協と連携し、地域活動団体への助成金配分を実施しました。※配分の詳細は32頁以降に掲載

- ・配分総額 11団体 1,180,000円

(イ) 高齢者福祉基金助成金検討会の実施

令和元年度から取り組んでいる本事業の現状確認と今後の方向性を検討するため、地区社協分科会より選出した委員による検討会を開催しました。

<第1回>

- ・実施日：令和3年11月24日（水）15:00～16:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：検討会の趣旨について、助成金配分実績、今後に向けての検討
- ・参加者：5人

<第2回>

- ・実施日：令和4年1月28日（金）10:00～11:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：高齢者福祉基金改正案について
- ・参加者：4人

<第3回>

- ・実施日：令和4年2月21日（月）10:00～11:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：高齢者福祉基金改正案について
- ・参加者：3人

(2) 障害者福祉

①【障害者及び中区障害者団体連絡会（区障連）への支援・協力】 I①・I②・I③

(ア) ポレポレグッズの販路拡大支援

販路拡大委員会に参加し、ポレポレグッズの販路拡大、販売会の支援をしました。

(イ) 中区障害者団体連絡会運営の支援

総会・理事会・研修会の運営を支援しました。

	実施日	内容	会場
総会	令和3年5月	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 書面審議にて実施	中区福祉 保健活動 拠点なか ふく
理事会	令和3年4月、7月、10 月、12月、令和4年2月	総会議決確認、要望書、研修内容検討、事 業計画検討他	拠点なか ふく
研修会	令和4年1月20日(木)	『援助者のメンタルヘルス』～セルフケア を学び、元気に働く 講師：：水澤 都加佐氏	オンライ ン

※例年、開催支援していた「ポレポレまつり」については、新型コロナウイルス感染
拡大防止のため中止。

②【中区自立支援協議会・事務局活動への参加】 I①・I②

自立支援協議会への参加を通して、中区における障害者等への支援体制に関する
課題について情報を共有し、関係機関との連携を図るとともに、地域の実情に応じた
体制の整備について協議を進めました。

③【運営委員会・各種委員会への参加と協力】 I①・I②

障害者地域活動ホームの運営委員会等各種会議へ参加し、情報の共有化、連携を図
りました。

(3) 子育て支援事業

①【親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置】（再掲）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

②【中区子ども食堂ネットワーク】（再掲）

関係機関との連携により、子ども食堂を運営する団体をつなぐネットワークを活か
した情報交換や課題の共有を進めました。

<第1回>

- ・実施日：令和3年7月7日（水）10:30～12:10
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、「子ども食堂マップ」の配布について 等
- ・参加者：16人

<第2回>

- ・実施日：令和3年12月17日（金）10:00～12:00

- ・場 所：中區福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、支援機関との連携について 等
- ・参加者：16 人

(4) 権利擁護事業

①【あんしんセンターの運営】 I①・I③

(ア) 金銭管理や書類を管理することに不安のある高齢者や障害者の相談に応じて、財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるようにサービスを提供しました。

◆ 利用実績

- ・初回相談対応件数 46 件
- ・相談訪問対応件数 2, 331 件

◆ 契約件数

- ・福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス 38 件 (前年度実績 45 件)
- ・預金通帳など財産関係書類等預かりサービス 13 件 (前年度実績 13 件)

(イ) 市民後見人の活動支援を目的とした「市民後見サポートネット」を会場とオンラインの併用で実施しました。(ブロック：中區、磯子區、金沢區)

- ・実施日 令和3年9月2日(木) 10:00~12:00
- ・場 所 中區福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者 市民後見人バンク登録者、地域ケアプラザ職員、区社協職員、区役所職員、基幹相談支援センター職員、横浜生活あんしんセンター職員、横浜市健康福祉局職員、専門職(社会福祉士ほか) 30 人

(ウ) 中區役所で実施した成年後見サポートネットの強化を目的とした「成年後見サポートネット全体会」に参加しました。

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和3年度は1回の開催となりました。

実施日	内容	場所
令和3年11月11日(木) 14:45~16:45	金融機関との連携について	中區役所

(エ) 区域の権利擁護の相談分析と課題の検討を目的に「成年後見サポートネット専門職会議」に参加しました。

実施日	内容	場所
令和3年5月24日(月) 13:30~14:30	令和2年度中區アセスメントシートについて 新型コロナウイルス禍における後見等活動について	中區役所
11月11日(木) 13:30~14:30	区内相談状況について 事例検討	
令和4年3月22日(火) 13:30~14:30	令和3年度アセスメントシートについて 事例検討	

(5) 移動情報センター事業

①【相談窓口の運営】 I①・I②

区内在住の障害児者を主な対象として、通学、通所、その他移動に関する相談に応じ、移動の制度についての情報提供や移動支援に関する事業所とのコーディネートを行いました。

◆ 相談窓口受付状況

- ・相談件数 62件（前年度実績 103件）

【障害種別毎の内訳】 身体障害：16件、知的障害：29件、重複障害：4件、
精神障害：9件、その他（高齢者含む）：4件

◆ 相談内容等

内容	件数
通院等必要不可欠な外出	9
余暇等社会参加のための外出	11
通学	18
通所	22
制度の説明	0
その他	2

②【ニーズの収集と整理】 I①・I②

移動に関する情報収集のため、事業所への聞き取りと訪問を行いました。
収集したニーズについて対応を検討しました。

- ◆ 事業者情報更新件数：2件

③【ガイドボランティア事業事務取扱】 I③

横浜市ガイドボランティア事業事務取扱団体業務を担いました。

◆ ガイドボランティア登録状況

- ・ガイドボランティア登録者数 31人（前年度実績 29人）
- ・支援対象登録者数 38人（前年度実績 25人）

④【推進会議の開催】 I①・I②

障害当事者団体、教育機関、事業所等で構成する推進会議を開催し、事業の現況等に関する意見交換を行い、事業の推進を図りました。

実施日	人数	内容	場所
令和3年7月2日（金） 13:30～15:00	12	・令和2年度第4四半期実績報告 ・令和2年度実績報告 ・相談内容 ・令和3年度事業計画 ・事例検討	中区福祉保健活動拠点 なかふく

10月29日(金) 13:30~15:00	10	・令和3年度第1四半期実施報告 ・相談内容 ・事例検討	
令和4年2月 書面開催	—	・令和3年度第2四半期実施報告 ・令和3年度第3四半期実績報告 ・相談内容 ・事例検討	

6. 法人運営

(1) 区社協の体制強化

①【理事会・評議員会の開催】

(ア) 理事会

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和3年 6月3日(水)14:00~15:20 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事:7人 監事:3人	①令和2年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について ②任期満了に伴う監事候補者の選定について ③評議員選任候補者の推薦について ④任期満了等に伴う評議員選任・解任委員会 委員の選任について ⑤評議員選任・解任委員会の招集について ⑥評議員会の開催について	①~⑥原案どおり承認
6月22日(火)11:30~11:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事:7人 監事:2人	①会長の選定について ②副会長の選定について ③顧問の委嘱について	①~③原案どおり承認
9月27日(月) ※提案日	①令和3年度一般会計収入支出予算の補正について ②評議員会の開催について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	①~②原案どおり承認(書面同意による決議の省略)
令和4年 3月4日(金) ※提案日	①令和3年度一般会計収入支出予算の補正について ②令和4年度事業計画並びに一般会計収入支出予算について ③役員等賠償責任保険契約の内容の決定について ④福祉基金設置規程の一部改正について ⑤評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について ⑥評議員会の開催について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	①~⑥原案どおり承認(書面同意による決議の省略)

(イ) 評議員会

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和3年 6月22日(金)10:00~10:50 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員:16人 監事:2人	①令和2年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について ②任期満了に伴う理事・監事の選任について	①~②原案どおり承認
10月20日(木) ※提案日	①令和3年度一般会計収入支出予算の補正について	①原案どおり承認(書面同意による決議の省略)

令和4年 3月14日(月)※提案日	①令和3年度一般会計収入支出予算の補正について ②令和4年度事業計画並びに一般会計収入支出予算について ③定款の一部改正について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	①～③原案どおり承認(書面同意による決議の省略)
----------------------	---	--------------------------

②【監査会】

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和3年 6月1日(火)14:00～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 監事:3人	令和2年度事業報告及び収支決算について	確認のうえ承認

③【評議員選任・解任委員会】

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和3年 6月3日(水)15:30～15:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 委員:3人	①評議員の選任について	①評議員を選任

④【各種部会・分科会】

(ア) 民生委員・児童委員分科会

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 4月16日(金)14:00～16:00 中区役所 26人	次期役員・評議員選任候補者の推薦について 生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について
5月17日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	「第6回よこはま地域福祉フォーラム」開催について 令和3年度中区社会福祉協議会会費納入について
6月15日(火)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について
7月16日(金)14:00～16:00 中区役所 26人	令和3年度中区見守り活動推進事業みまもり安心グッズ「おふくろさん」の申請依頼について 令和3年度「赤い羽根共同募金」街頭募金活動の協力について
9月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	令和3年度赤い羽根共同募金運動の実施について 生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について 中区見守り活動推進事業みまもり安心グッズ「おふくろさん」検討会メンバーについて
10月18日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	「第6回よこはま地域福祉フォーラム」結果報告について
11月16日(火)14:00～16:00 中区役所 26人	令和2年度「生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告」の提出について 生活福祉資金貸付「民生委員活動費」の交付について
12月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について

令和4年2月 書面開催	ボランティア活動保険の加入について 令和3年度第2回神奈川県共同募金会中区支会委員会開催【書面決議】について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料のみ配布
-------------	--

(イ) 地区社協分科会

実施日/場所/人数	主な議題
令和3年 5月26日(水) 13:30~15:10 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	令和3年度 中区社会福祉協議会の事業について 地区社協への助成金等の交付について 地区社協ヒアリングについて 令和3年度 地区社協総会について 令和3年度 「見守り推進事業」おふくろさんの実施について 地区社協関係団体部会 書面表決の結果について
7月28日(水)13:30~15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	令和2年度中区社会福祉協議会事業報告並びに収支決算について 令和3年度<中区見守り活動推進事業 みまもり安心グッズ「おふくろさん」追加グッズの申請について 令和3年度「地区社協活動費」並びに「地区社協活動助成金」交付決定について
9月17日(金)※送付日	「みまもり安心グッズ『おふくろさん』検討会」及び「高齢者福祉基金助成金検討会」のメンバー決定について 「よこはま地域福祉フォーラム」上映会について 「令和3年度地区社協実務担当者研修会」について 令和3年度中区社協顕彰候補者の推薦について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催にて実施
11月24日(水)13:30~15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 13人	「令和3年度地区社協実務担当者研修会」について 災害ボランティア連絡会立ち上げについて 第1回みまもり安心グッズ『おふくろさん』検討会報告
令和4年 2月4日(水)※送付日	地区社協助成金(区社協世帯会費還元金)について 「令和3年度地区社協実務担当者研修会」実施報告 「みまもり安心グッズ『おふくろさん』検討会」実施報告 「高齢者福祉基金助成金検討会」実施報告 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催にて実施
3月25日(金) 13:00~14:15 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	高齢者福祉基金助成金について 見守り活動推進事業 「おふくろさん」検討結果報告について 令和4年度地区社協各種助成金の申請及び令和3年度分の精算について

(ウ) 自治会町内会分科会

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 4月19日(金) 10:00~12:00 中区役所 12人	次期役員・評議員選任候補者の推薦について
7月19日(月)10:00~12:00 中区役所 12人	「共同募金中区だより」について
9月 書面開催	令和3年度中区社会福祉協議会会費について 赤い羽根共同募金運動の実施について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料のみ配布

11月19日(金)10:00~12:00 中区役所 12人	中区災害ボランティア連絡会の設置について
令和4年2月 書面開催	令和3年度赤い羽根共同募金実績報告及び令和4年度共同募金運動への協力依頼について 令和4年度日赤会費募集資材送付に係るアンケートについて ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料のみ配布
3月 書面開催	令和4年度会費・募金等のご依頼について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料のみ配布

(エ) 当事者団体部会

※集合とオンラインの併用で実施しました。

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 4月20日(火)14:00~16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 10人	中区障害者団体連絡会総会実施内容について
7月20日(火)14:00~16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	中区障害者団体連絡会総会の結果及び会員発送資料について 中区障害者団体連絡会中区役所への要望提出について 今後の活動計画について
10月19日(火)14:00~16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	虐待防止研修について バリアフリー協議会について
12月21日(火)14:00~16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 9人	要望書回答への対応について 自立支援協議会精神部会との共催研修について 中区の防災を考える会について 今後の活動計画について
令和4年 2月15日(火)14:00~16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 9人	リスクマネジメント研修について 総会等の日程について 次年度の活動について

⑤【各種委員会】

(ア) ボランティアセンター運営委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 6月3日(木)13:25~13:55 中区福祉保健活動拠点 なかふく 5人	中区ボランティアセンター運営委員会委員長および副委員長の選任について 令和2年度 善意銀行寄託金品の結果について(報告) 令和2年度 中区ボランティア関係事業について(報告)
12月20日(月)15:30~16:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	令和3年度上半期善意銀行寄託金品の結果について(報告) 令和3年度上半期中区ボランティア関係事業について(報告) 東日本大震災復興支援事業について(報告)
令和4年3月 書面開催	令和4年度善意銀行配分計画(案)について 令和4年度中区ボランティアセンター事業計画(案)について ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施

(イ) 中区社会福祉協議会助成金配分運営委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 7月1日(木)13:30~15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 5人	助成金配分運営委員会委員長の選任について 令和3年度なかふくふれあい助成金・中区社会福祉協議会助成金について 令和3年度高齢者福祉基金助成金について
令和4年3月 書面開催	令和3年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分報告について 令和4年度なかふくふれあい助成金要領(案)について 令和4年度中区社会福祉協議会助成金配分要領(案)について 令和4年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分計画(案)について 高齢者福祉基金助成金について(案) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施

(ウ) 中区社会福祉協議会顕彰委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和3年 12月20日(月)16:30~16:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	社会福祉功労顕彰候補者の審査

(2) 6団体事務の運営

(ア) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部中区地区委員会

- ・総 会 1回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・会費実績 4,238,400 円

(イ) 中区安全安心推進協会

- ・総 会 1回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・賛助金実績 439,530 円

(ウ) 神奈川県共同募金会中区支会

- ・委 員 会 2回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・募金実績 一般募金 7,672,421 円
年末たすけあい募金 1,829,279 円
- ・街頭募金 台風接近のため中止

(エ) 中保護司会

- ・総会 1回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・理事会 5回

(オ) 中区更生保護女性会

- ・総会 1回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・理事会 9回

(カ) 中区遺族会

- ・総会 1回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施
- ・理事会 0回

7. その他

(1) 善意銀行

① 善意銀行受入状況<金銭寄付>

No.	受領月日	寄託者名	金額 (円)	分野
1	4月 9日	株式会社村内ファニチャーアクセス	100,000	社会福祉
2	4月 27日	株式会社クラステイタス	6,300	社会福祉
3	5月 7日	徳永 福次	100,000	社会福祉
4	5月 26日	匿名	20,000	社会福祉
5	6月 7日	株式会社クラステイタス	8,600	社会福祉
6	7月 12日	株式会社クラステイタス	8,600	社会福祉
7	7月 19日	匿名	1,109,340	社会福祉
8	7月 28日	株式会社清光社	100,000	社会福祉
9	8月 12日	匿名	20,000	社会福祉
10	10月 8日	株式会社クラステイタス	7,000	社会福祉
11	10月 19日	横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部	30,000	社会福祉
12	11月 2日	匿名	423	社会福祉
13	12月 9日	株式会社江戸清	200,000	社会福祉
14	12月 16日	関内地区もちつき大会実行委員会	30,155	社会福祉
15	12月 28日	オレンジセオリーフィットネス関内	10,000	社会福祉
16	1月 19日	株式会社横浜スタジアム	47,626	社会福祉
17	1月 27日	セブンスデー・アドベンチスト横浜キリスト教会	29,430	社会福祉
18	2月 22日	翁 小敏	5,000	社会福祉
19	3月 4日	株式会社村内ファニチャーアクセス	200,000	社会福祉
20	3月 8日	株式会社クラステイタス	15,000	社会福祉
21	3月 23日	ひばり会 手芸ボランティアグループ	100,000	社会福祉
22	3月 23日	匿名	2,000	社会福祉
23	3月 24日	シオン	30,000	社会福祉
24	3月 30日	匿名	100,000	障害福祉
25	3月 30日	匿名	100,000	障害福祉
善意銀行 計 (25)			2,379,474	

② 善意銀行受入状況<物品寄付>

No.	受領月日	寄託者名	寄託物品	分野
1	6月 25日	株式会社バーニーズジャパン	ぬいぐるみ6個	児童福祉
2	1月 12日	たにもと建設株式会社	カレンダー	社会福祉

3	1月14日	E N E O S 不動産株式会社	カレンダー、手帳	社会福祉
4	1月21日	東亜建設工業株式会社 横浜支店	カレンダー、手帳	社会福祉
5	2月24日	E N E O S 不動産株式会社	童話の花束 100冊	社会福祉

③善意銀行払出金

	配 分 先	配分金額(円)	説 明
1	障害者団体連絡会助成	100,000	
2	中区社協助成金配分事業	1,362,000	なかくふれあい助成金
合計		1,462,000	

(2) 賛助会員名簿

(敬称略・順不同)

個人会員
蛭田 明子 松澤 秀夫 徳永 福次 木下 千恵子 佐藤 正孝 関根 政幸

団体会員
早川運輸株式会社 横浜市内装事業協同組合 アサヒタクシー株式会社 三丸興業株式会社 株式会社産業貿易センター 株式会社ハンケイ 株式会社 日本シルバーサポート 宗教法人観音院 横浜漢点字羽化の会 横浜健康福祉クラブ 中区食生活等改善推進委員会

(3) 助成金配分結果

令和3年度「なかくふれあい助成金」配分結果 (配分先 55 団体 配分額 4,635,000 円)
要援護者支援区分

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
集いの場活動	Art Lab Ova	対象を限定しないサロン	400,000
	日本コミュニティライフ協会	バーンゴルフを通じた高齢者サロン	150,000
	横浜ラビット	体力づくりサポートを通じたサロン	300,000
	つきしみの学校	学習支援	300,000
	「脳イキイキ教室」サポーターの会	高齢者サロン	90,000
	ふれあいサロンひとときの会	高齢者会食会	180,000
	Do 冒険遊び場コロボックル	子育て支援	80,000
	イキイキサロン	高齢者サロン	90,000

	第四地区南部健康づくり教室運営委員会	高齢者サロン	120,000
	Pear Plant	女子中高生を対象としたサロン	120,000
	石川打越地区ふれあいサロン	高齢者サロン	80,000
	地域子育てサロンひだまり	子育て支援活動	80,000
	むぎた Joy サロン	高齢者サロン	52,000
	豆口台上町会火曜喫茶室	高齢者サロン	50,000
	みなとこども食堂運営委員会	子ども食堂	35,000
	オレンジカフェけみく	認知症カフェ	80,000
	なかアート教室	高齢者サロン	70,000
	中区ともえ会	高齢者サロン	80,000
	おしゃべりば や・ま・と	認知症カフェ	80,000
	NPO 法人プロジェクトマカドニア	子育て支援	80,000
	ふれあいサロンわすれな会	高齢者サロン・会食会	80,000
	そといく会	子育て支援	50,000
	フレンド	対象を限定しないサロン	50,000
	特定非営利活動法人ライフコミュニティセンター	子ども食堂	50,000
	みんなの放課後クラブ	子育て支援	40,000
家事・生活支援	ワーカーズコレクティブハートランド	電話相談事業	160,000
配食	石川壺おふくろ弁当	配食活動	240,000
送迎	特定非営利活動法人横浜移動サービス協議会	送迎活動	350,000

障害児者支援区分

区分	団体名	申請事業内容	助成金額(円)
当事者・障害児活動支援	障害者・高齢者ミニゴルフクラブ	余暇活動(スポーツ活動含む)	150,000
	のりたちくらぶ	余暇活動(スポーツ活動含む)	40,000
宿泊・日帰りハイク	中区視覚障害者福祉協会	日帰りハイク	50,000
障害者支援 視覚聴覚	KAME の会	視覚障害者支援	50,000
	楽譜点訳グループダカーポ	視覚障害者支援	50,000
	点訳グループ「やしの実」	視覚障害者支援	50,000
	もなみ	視覚障害者支援	50,000
	横浜漢点字羽化の会	視覚障害者支援	50,000

福祉のまちづくり区分

区分	団体名	申請事業内容	助成金額(円)
福祉のまちづくり区分	里っこトト	子育て当事者グループが行う事業	18,000
	認定 NPO 法人あっちこっち	防災関連事業	40,000
	ビスケットの会	子育て当事者グループが行う事業	40,000
	横浜友の会中方面若芽の会	子育て支援事業	40,000
	特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター	障害児者・家族の交流会	40,000
	互相学習会	日本語ボランティア	30,000

	山下公園健康づくり運営委員会	自然環境活動	40,000
	ぼんぼりトミック	子育て当事者グループが行う事業	40,000
	あひるの会	子育て支援	30,000
	中区おもちゃのドクターネットワーク	おもちゃの修理	30,000
	本もく座	本読みボランティア	40,000
	なか区民クラブ	自然環境活動	30,000
	横浜市音声訳ボランティアグループ連絡会	視覚障害者支援（研修）	30,000
	かもめサポート	かもサポ通信発行	40,000
	グリーンフサポートよこはま	グリーンフサポート	40,000
	アルファ・クラブ横浜会	胃がん患者の会	30,000
	みどり会	高齢者会食会	30,000

健康増進区分

区分	団体名	申請事業内容	助成金額(円)
健康増進	なつかしのサロン	高齢者健康増進活動	10,000
	本牧地区健康麻雀教室	高齢者健康増進活動	10,000

※一部団体に事業内容変更、返還金あり

令和3年度<中区社協助成金>配分結果（配分先12団体 配分額576,000円）

備品購入・設備修繕

団体名	申請事業内容	助成金額(円)
NPO法人はあとグループホームはあとっこはまゆう	テレビ	50,000
地域作業所えちご家	デスクトップパソコン	50,000
NPO法人地域生活センターグループホームえみな	衣類乾燥機	48,000
NPO法人地域生活センターグループホームみどりがおか	エアコン	50,000
NPO法人地域生活センターグループホームやまゆり	洗濯機	50,000
NPO法人地域生活センターさくらの家	冷蔵庫	50,000
NPO法人地域生活センターハイツきさらぎ	洗濯機	49,000
NPO法人地域生活センターハイツ柚	空気清浄機	44,000
NPO法人地域生活センターふれあい生活の家	掃除機	50,000
NPO法人地域生活センター本牧生活の家	空気清浄機	50,000
NPO法人地域生活センターかたつむりの家	加湿空気清浄機	50,000
ろばの家	フードプリンタ	35,000

令和3年度<高齢者福祉基金助成金>配分結果（配分先11団体 配分額1,180,000円）

高齢者支援活動区分

団体名	申請事業内容	助成金額(円)
第2地区ふれあいサロン	交流サロン	250,000
石川打越地区スイーツ会	交流サロン	150,000
関内地区社会福祉協議会	交流サロン	150,000
ふれあいサロンひとときの会	食事会・自彊術	150,000

第三地区ふれあいサロン	交流サロン	100,000
石川打越地区ふれあいサロン	交流サロン	50,000
中区ともえ会	交流サロン	20,000
本牧三之谷茶話会	交流サロン	50,000

地域イベント

団体名	申請事業内容	助成金額(円)
第二地区連合町内会	もちつき大会	100,000
石川打越地区バス旅行会	日帰りバス旅行	100,000
石川打越地区敬老観劇会	敬老観劇会	60,000

※一部団体に返還金あり

(4) 社会福祉功労者顕彰受賞者一覧 (敬称略・順不同)

① 【地区社会福祉協議会役員功労表彰】

鈴木敏夫 (第3地区社会福祉協議会)

② 【ボランティア活動功労表彰】

西尾親子 (第3地区社会福祉協議会)

大脇律子 (第3地区社会福祉協議会)

天田弘子 (第3地区社会福祉協議会)

岡野繁子 (第4地区北部社会福祉協議会)

小林明美

柳田京子

原田祐次

第二地区元気づくり推進協議会会長 松澤秀夫 (第2地区社会福祉協議会)

③ 【中区社会福祉協議会善意銀行感謝】

株式会社 クラスティタス

横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部

株式会社 江戸清

法人単位資金収支計算書

(自)令和3年04月01日 (至)令和4年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	3,050,000	3,032,740	17,260	
	寄附金収入	1,100,000	2,389,352	1,289,352	
	経常経費補助金収入	12,482,940	10,608,247	1,874,693	
	受託金収入	41,598,000	41,625,233	27,233	
	事業収入	261,000	193,190	67,810	
	負担金収入	1,217,000	1,170,457	46,543	
	受取利息配当金収入	23,000	18,134	4,866	
その他の収入	400,000	1,419,513	1,019,513		
	事業活動収入計(1)	60,131,940	60,456,866	324,926	
支出	人件費支出	23,553,000	22,356,483	1,196,517	
	事業費支出	24,008,940	20,559,420	3,449,520	
	事務費支出	2,067,000	1,166,027	900,973	
	分担金支出	3,746,000	3,137,922	608,078	
	助成金支出	15,061,000	9,636,300	5,424,700	
	負担金支出	250,000	50,000	200,000	
		事業活動支出計(2)	68,685,940	56,906,152	11,779,788
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,554,000	3,550,714	12,104,714	
施設整備等による収支	収入				
	固定資産売却収入	0	356,420	356,420	
		施設整備等収入計(4)	0	356,420	356,420
支出					
		施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	356,420	356,420	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	5,120,000	627,400	4,492,600	
	その他の活動による収入	0	8,580	8,580	
		その他の活動収入計(7)	5,120,000	635,980	4,484,020
支出					
		その他の活動支出計(8)	0	0	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,120,000	635,980	4,484,020	
	予備費支出(10)	20,283,346	-	20,283,346	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	23,717,346	4,543,114	28,260,460	
	前期末支払資金残高(12)	23,717,346	23,717,346	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	28,260,460	28,260,460	

法人単位事業活動計算書

(自)令和3年04月01日 (至)令和4年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	3,032,740	2,970,090	62,650
	寄附金収益	2,389,352	1,113,133	1,276,219
	経常経費補助金収益	10,608,247	10,319,786	288,461
	受託金収益	41,625,233	46,259,698	4,634,465
	事業収益	193,190	235,410	42,220
	負担金収益	1,170,457	1,181,741	11,284
	サービス活動収益計(1)	59,019,219	62,079,858	3,060,639
	費用			
	人件費	22,356,483	26,461,235	4,104,752
事業費	20,559,420	18,017,218	2,542,202	
事務費	1,166,027	1,634,261	468,234	
分担金費用	3,137,922	3,382,674	244,752	
助成金費用	9,636,300	9,396,129	240,171	
負担金費用	50,000	50,000	0	
減価償却費	419,784	430,951	11,167	
国庫補助金等特別積立金取崩額	271,948	296,666	24,718	
サービス活動費用計(2)	57,053,988	59,075,802	2,021,814	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,965,231	3,004,056	1,038,825	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	18,134	14,559	3,575
	その他のサービス活動外収益	1,419,513	737,354	682,159
	サービス活動外収益計(4)	1,437,647	751,913	685,734
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,437,647	751,913	685,734	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,402,878	3,755,969	353,091	
特別増減の部	収益			
	固定資産受贈額	123,800	0	123,800
	固定資産売却益	356,420	0	356,420
	その他の特別収益	19,274	0	19,274
	特別収益計(8)	499,494	0	499,494
	費用			
固定資産売却損・処分損	1	5	4	
その他の特別損失	19,654	9,910	9,744	
特別費用計(9)	19,655	9,915	9,740	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	479,839	9,915	489,754	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,882,717	3,746,054	136,663	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	24,159,316	42,608,262	18,448,946
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	28,042,033	46,354,316	18,312,283
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	627,400	1,805,000	1,177,600
	その他の積立金積立額(17)	0	24,000,000	24,000,000
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	28,669,433	24,159,316	4,510,117	

法人単位貸借対照表

令和4年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業：法人全体

1 / 1
 (単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	34,217,728	30,454,137	3,763,591	流動負債	5,957,268	6,736,791	779,523
現金預金	33,058,942	29,334,460	3,724,482	事業未払金	4,751,144	5,236,158	485,014
事業未収金	14,060	13,120	940	その他の未払金	1,206,124	1,200,633	5,491
未収金	1,083,962	1,080,059	3,903	預り金	0	300,000	300,000
前払費用	60,764	26,498	34,266	負債の部合計	5,957,268	6,736,791	779,523
仮払金	0	0	0	純資産の部			
その他の流動資産	0	0	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
固定資産	96,878,573	97,810,918	932,345	国庫補助金等特別積立金	0	271,948	271,948
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	93,469,600	94,097,000	627,400
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	47,602,000	47,602,000	0
その他の固定資産	93,878,573	94,810,918	932,345	高齢者福祉基金積立金	45,867,600	46,495,000	627,400
車両運搬具	0	393,850	393,850	次期繰越活動増減差額	28,669,433	24,159,316	4,510,117
器具及び備品	408,973	311,108	97,865	(うち当期活動増減差額)	3,882,717	3,746,054	136,663
福祉基金積立資産	47,602,000	47,602,000	0				
高齢者福祉基金積立資産	45,867,600	46,495,000	627,400	純資産の部合計	125,139,033	121,528,264	3,610,769
その他の固定資産	0	8,960	8,960	負債及び純資産の部合計	131,096,301	128,265,055	2,831,246
資産の部合計	131,096,301	128,265,055	2,831,246				

財産目録
令和4年03月31日現在

法人: 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業: 法人全体

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	33,058,942
現金	拠点利用者用コピー機	—	釣銭	—	—	3,000
預貯金	横浜銀行県庁支店・ゆうちょ銀行	—	運転資金・積立資金として	—	—	33,055,942
事業未収金		—	あんしんセンター利用料	—	—	14,060
未収金		—	経理区分間繰入繰出等	—	—	1,083,962
前払費用		—	保険料等	—	—	60,764
仮払金		—		—	—	0
その他の流動資産		—		—	—	0
流動資産合計						34,217,728
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		—		0	0	3,000,000
基本財産特定預金	横浜銀行県庁支店	—		0	0	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具	駐車場・送迎車両(日産バネット)	—	送迎サービス事業用	2,577,904	2,577,903	0
器具及び備品	点字プリンター等	—	ご利用者・事務局用	3,585,920	3,176,947	408,973
福祉基金積立資産		—		0	0	47,602,000
基金通帳(定期預金)	横浜銀行県庁支店	—		0	0	602,000
基金通帳(定期預金)②	横浜銀行県庁支店	—		0	0	24,000,000
神奈川県第243回公募公債	野村証券	—		0	0	23,000,000
高齢者福祉基金積立資産		—		0	0	45,867,600
高齢者福祉基金積立預金(普通)		—		0	0	45,867,600
その他の固定資産		—		0	0	0
リサイクル料預け金		—		0	0	0
その他の固定資産合計						93,878,573
固定資産合計						96,878,573
資産合計						131,096,301
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		—	職員雇用費(第4四半期)等	—	—	4,751,144
その他の未払金		—	サービス区分間繰入繰出等	—	—	1,206,124
預り金		—		—	—	0
流動負債合計						5,957,268
固定負債合計						0
負債合計						5,957,268
差引純資産						125,139,033

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等 - 償却原価法(定額法)
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの - 決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産(リース資産を除く) - 定額法による減価償却の方法
- ・無形固定資産(リース資産を除く) - 残存価格を0円とした定額法による減価償却を実施している。
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

- ・当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、拠点区分が一つのため作成していない。

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点(社会福祉事業)

法人運営

ボランティアセンター事業

地区社協活動支援事業

福祉保健活動拠点運営

共同募金配分事業

善意銀行運営

送迎サービス事業

権利擁護事業

移動情報センター事業

福祉活動推進事業

中区社協助成金配分事業

福祉基金

高齢者福祉基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	3,585,920	3,176,947	408,973
合 計	3,585,920	3,176,947	408,973

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第243回神奈川県債10年債	23,000,000	22,729,842	270,158
合 計	23,000,000	22,729,842	270,158

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし